

平成13年度 和歌山県文化功労賞

おか だ おさむ
岡 田 脩 (号 脩克)

住 所：和歌山県和歌山市

出 身 地：和歌山県和歌山市

生 年：昭和14年

指導者として、氏の活躍は、本県のみならず全国に大きく貢献している。

◎業績及び経歴

昭和14年和歌山市に生まれた氏は、昭和24年に嵯峨御流に入門し、華道の道を歩み始める。

昭和45年嵯峨御流華道芸術学院教授就任以来、嵯峨御流華道総司所理事、いけばな文化総合研究所所長、華道芸術学院学院長と流内の主要な役職を歴任し、嵯峨御流の技術的、理論的統一を図る氏の流派に対する功績は大きい。

氏の活動は、広く海外にも及び、昭和43年に全米、昭和49年に全英、昭和56年には米国のワシントン桜まつりでデモンストレーションを行い、世界に日本のいけばなの魅力を紹介。また、台湾の台北市、高雄市においていけばな展を開催し、同地でのいけばなの普及に貢献している。

国内では、日本を代表する華道家として、昭和56年の第4回、昭和61年の第5回いけばなインターナショナル世界大会でそれぞれデモンストレーションを披露した。

また、氏の作品は数多くのいけばな書籍に収載され、その作品は海外にも毎年紹介されている。

昭和44年に和歌山県いけばな協会の設立に参画し、昭和60年には同協会会長に就任、本県における流派を越えた活動の礎を築いた。昭和62年に県内の華道団体を大同団結させ和歌山県華道家協会を発足し、副会長に就任。平成7年からは同協会会長として、地域の華道文化の向上発展に多大な功績がある。

家元制度をとらない嵯峨御流の中で、平成5年に華道最高職の嵯峨御流華道総司所華務長、平成9年には名誉華務長に就任し、いけばな界全体の

■現在

嵯峨御流華道総司所名誉華務長
和歌山県華道家協会会長
（助）日本いけばな芸術協会評議員
京都嵯峨芸術大学評議員
和歌山県美術展覧会審査員
和歌山市美術展覧会審査員

■主な表彰歴等

平成3年 和歌山市文化奨励賞